



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月1日

上場会社名 GMOクラウド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3788 URL http://ir.gmocloud.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 満
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 グループCFO (氏名) 閑野 倫有 TEL 03-6415-6100
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 アナリスト・機関投資家向け

百万円未満切捨て

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	5,228	4.4	568	9.1	567	11.5	353	32.2
25年12月期第2四半期	5,007	6.8	521	5.8	509	1.5	267	0.5

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 311百万円 (△32.8%) 25年12月期第2四半期 460百万円 (80.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	30.34	—
25年12月期第2四半期	22.95	—

(注) 当社は、平成26年4月1日付で、普通株式1株につき100株の割合をもって分割する株式分割を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	8,389	5,236	61.0
25年12月期	8,292	5,169	61.3

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 5,119百万円 25年12月期 5,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	1,900.00	1,900.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	19.50	19.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成26年12月期(予想)期末の配当金については、平成26年4月1日付で実施した普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,524	5.1	1,050	11.0	1,045	15.4	645	21.6	55.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成26年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成26年4月1日付で実施した普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	11,693,000株	25年12月期	11,693,000株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	51,300株	25年12月期	51,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	11,641,700株	25年12月期2Q	11,641,700株

(注) 当社は、平成26年4月1日付で、普通株式1株につき100株の割合をもって分割する株式分割を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日銀の金融政策の影響により、企業収益や個人消費の改善が見られる等回復基調にありました。一方で、消費税増税による消費マインドの減退が懸念されておりましたが、雇用及び所得環境の改善が寄与し、影響は限定的で堅調に推移してまいりました。海外経済においては、中国をはじめとする新興国市場の成長率の減速、そして紛争問題等今後の先行きについて不透明な状況にあります。

当社グループの事業分野であるインターネットサービス市場においては、スマートデバイスの普及によりユーザーの嗜好や活用シーンに合わせた多種多様なサービスが展開されております。市場規模は拡大し続け、これからもユーザー主導の様々なサービスが開発されていくと同時に、新規参入や既存サービスの陳腐化も加速していくと思われまます。当社グループは、市場の動向をウオッチし、最適なホスティングサービス及びセキュリティサービスを提供することで市場の活性化に貢献してまいります。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、新パブリッククラウド「GMOクラウドPublic ALTUS(アルタス)」シリーズを発表いたしました。この新たな商材を当社ホスティングサービス群に加えることで、技術要求レベルの高いユーザー層までターゲットを拡げるとともに、これまでに無いサービスの提供が可能となりました。また、セキュリティサービス事業においては、国内外において代理店数を堅調に伸ばし、SSL有効発行枚数も順調に増加してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高5,228,648千円(前年同期比4.4%増)、営業利益568,815千円(同9.1%増)、経常利益567,928千円(同11.5%増)、四半期純利益353,257千円(同32.2%増)の増収増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① ホスティングサービス事業

市場環境の変化により、共用、専用サーバーの価格低下及び会員数低下による売上減少、そして固定費率の相対的な増加による利益低下が依然として続いてまいりました。一方で、「GMOクラウドPublic」サービスは、第1四半期より単月で営業利益黒字化を達成し、利益を積み上げていく状況になりました。また、次期クラウドサービスとして、新パブリッククラウド「GMOクラウドPublic ALTUS(アルタス)」シリーズを発表し、当社のこれまでのクラウドサービスには無かった「標準化」、「互換性」、「拡張性」を特長とするサービス提供が可能となりました。これら2つのクラウドサービスを展開することで、より幅広いユーザー層にリーチできる商品ラインナップを実現いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるホスティングサービス事業の売上高は3,038,577千円(前年同期比7.5%減)、セグメント利益は127,687千円(同46.8%減)となりました。

② セキュリティサービス事業

日本及び海外において、販売代理店件数の拡大を図りながら、SSL証明書の発行枚数を順調に増やしてまいりました。大企業に対しては、既に海外で販売し、好評を得ているAuto Enrollment Gateway(AEG)を6月に国内市場に投入することで、営業強化を図ってまいりました。また、当第2四半期には、データセキュリティやプライバシー関連事業を行うOnline Trust Allianceより、信頼性の高いWebサイトを表彰する2014年の「オンライントラスト栄誉賞」を4年連続で受賞いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるセキュリティサービス事業の売上高は1,796,763千円(前年同期比32.4%増)、セグメント利益は418,202千円(同58.3%増)となりました。

③ ソリューションサービス事業

スピード翻訳サービスにおいては、大学関連の翻訳や論文校正を行っているコンシェルジュ翻訳に力を入れてまいりました。また、ホームページ制作サービスにおいては、ホームページ制作の内製化を進めることで利益率向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるソリューションサービス事業の売上高は462,679千円(前年同期比9.9%増)、セグメント利益は21,496千円(同308.5%増)となりました。

※セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、平成26年2月6日に発表いたしました平成26年12月期通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,328,581	3,370,203
売掛金	1,117,062	1,277,323
前払費用	179,384	262,669
繰延税金資産	162,892	156,419
その他	148,565	181,147
貸倒引当金	△24,317	△33,110
流動資産合計	4,912,169	5,214,655
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,905	67,183
減価償却累計額	△25,681	△31,353
建物(純額)	31,224	35,829
車両運搬具	—	2,410
減価償却累計額	—	△799
車両運搬具(純額)	—	1,610
工具、器具及び備品	1,347,246	1,520,985
減価償却累計額	△869,978	△953,031
工具、器具及び備品(純額)	477,267	567,953
リース資産	879,890	921,042
減価償却累計額	△296,868	△397,785
リース資産(純額)	583,021	523,256
有形固定資産合計	1,091,513	1,128,649
無形固定資産		
のれん	365,989	271,074
ソフトウェア	383,381	329,207
その他	98,834	94,421
無形固定資産合計	848,206	694,703
投資その他の資産		
投資有価証券	914,244	934,188
関係会社株式	158,517	75,727
匿名組合出資金	97,758	75,261
長期前払費用	19,561	15,651
敷金及び保証金	133,687	127,607
繰延税金資産	41,325	34,165
その他	75,224	89,180
投資その他の資産合計	1,440,319	1,351,782
固定資産合計	3,380,039	3,175,136
資産合計	8,292,208	8,389,791

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,594	318,431
未払金	418,942	389,730
1年内返済予定の長期借入金	42,800	12,000
前受金	1,449,099	1,446,331
リース債務	188,835	185,018
未払法人税等	118,381	108,507
未払消費税等	66,329	96,698
賞与引当金	3,079	22,141
役員賞与引当金	12,597	1,816
その他	114,951	145,420
流動負債合計	2,660,612	2,726,095
固定負債		
リース債務	413,772	383,392
繰延税金負債	17,796	13,817
その他	30,216	30,228
固定負債合計	461,785	427,437
負債合計	3,122,397	3,153,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,900	916,900
資本剰余金	1,005,648	1,005,648
利益剰余金	3,030,157	3,137,925
自己株式	△38,936	△38,936
株主資本合計	4,913,769	5,021,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,440	10,927
繰延ヘッジ損益	1,255	—
為替換算調整勘定	162,048	87,527
その他の包括利益累計額合計	171,744	98,455
少数株主持分	84,296	116,266
純資産合計	5,169,810	5,236,258
負債純資産合計	8,292,208	8,389,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,007,354	5,228,648
売上原価	2,037,308	2,155,453
売上総利益	2,970,046	3,073,195
販売費及び一般管理費	2,448,518	2,504,379
営業利益	521,528	568,815
営業外収益		
受取利息	2,449	12,345
為替差益	—	871
補助金収入	—	12,763
その他	2,485	5,928
営業外収益合計	4,935	31,908
営業外費用		
支払利息	8,295	9,082
為替差損	3,809	—
匿名組合投資損失	4,865	23,704
その他	15	8
営業外費用合計	16,985	32,795
経常利益	509,477	567,928
特別損失		
固定資産除却損	2,504	—
関係会社株式評価損	—	14,951
減損損失	—	45,166
特別損失合計	2,504	60,118
税金等調整前四半期純利益	506,972	507,809
法人税、住民税及び事業税	165,595	109,587
法人税等調整額	33,620	4,977
法人税等合計	199,215	114,565
少数株主損益調整前四半期純利益	307,757	393,244
少数株主利益	40,622	39,987
四半期純利益	267,135	353,257

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	307,757	393,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,391	2,195
繰延ヘッジ損益	△3,271	△1,255
為替換算調整勘定	149,055	△82,247
その他の包括利益合計	153,174	△81,307
四半期包括利益	460,932	311,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	423,548	279,968
少数株主に係る四半期包括利益	37,383	31,969

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	506,972	507,809
減価償却費	280,783	295,561
のれん償却額	166,852	94,914
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,729	8,964
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,843	19,083
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,985	△10,614
受取利息及び受取配当金	△2,449	△14,825
支払利息	8,295	9,082
為替差損益(△は益)	△11,577	11,793
匿名組合投資損益(△は益)	4,865	23,704
固定資産除却損	2,504	—
関係会社株式評価損	—	14,951
減損損失	—	45,166
売上債権の増減額(△は増加)	△62,549	△169,785
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,974	91,364
未払金の増減額(△は減少)	△18,387	△37,575
前受金の増減額(△は減少)	△28,872	4,777
預り金の増減額(△は減少)	8,041	10,584
その他	50,998	△23,941
小計	857,404	881,014
利息及び配当金の受取額	2,286	12,849
利息の支払額	△8,295	△9,082
法人税等の支払額	△288,202	△134,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	563,192	749,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△118,222	△204,474
無形固定資産の取得による支出	△67,236	△44,662
投資有価証券の取得による支出	△708,866	△12,916
関係会社株式の取得による支出	△86,772	—
匿名組合出資金の払込による支出	△25,000	—
関係会社貸付けによる支出	—	△29,169
その他	△7,406	△1,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△913,504	△292,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△26,400	△30,800
配当金の支払額	△209,576	△221,222
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△82,286	△108,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△318,263	△360,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	136,829	△62,866
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△531,746	33,515
現金及び現金同等物の期首残高	3,394,332	3,268,581
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	8,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,862,585	3,310,203

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため記載を省略しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ ィサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	3,269,357	1,322,870	415,127	5,007,354	—	5,007,354
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	15,500	34,235	5,911	55,647	△55,647	—
計	3,284,857	1,357,106	421,038	5,063,002	△55,647	5,007,354
セグメント利益	239,843	264,181	5,262	509,287	189	509,477

(注) 1 セグメント利益の調整額189千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ ィサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	3,019,644	1,752,072	456,931	5,228,648	—	5,228,648
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,913	44,691	5,747	69,352	△69,352	—
計	3,038,557	1,796,763	462,679	5,298,001	△69,352	5,228,648
セグメント利益	127,687	418,202	21,496	567,386	541	567,928

(注) 1 セグメント利益の調整額541千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ホスティングサービス事業」セグメントにおいて、プライベートクラウドサービスに係る固定資産につき、収益性が低下していること、及び次期クラウドサービスの提供を始めたことから、減損損失を認識し、特別損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において、45,166千円であります。